

紫竹学林会通信

2022年12月17日 No.30

2022年度の第38回「紫竹学林会」の会合を2023年1月21日（土）に、大学院棟のある深沢キャンパスにて以下の要領で開催いたします。昨年度の会合は、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない中止となりました。そのため、今回の会合では、昨年度で駒澤大学を退職された橋詰直道先生にお願いして、1年遅れで最終講義を行なっていただくことになりました。新型コロナウイルス感染予防のため、注意事項がありますので、よくご確認ください。なお、懇親会は開催できませんので、ご理解のほどよろしくをお願いいたします。

紫竹学林会（最終講義・総会）のご案内

日時：2023年1月21日（土）

会場：駒澤大学 深沢キャンパス アカデミーホール

【最終講義】14:30開場，15:00開始，17:30終了予定

橋詰直道先生「都市緑地と郊外住宅地の研究を振り返る」

<先生の紹介> 橋詰直道先生は、1993年4月に駒澤大学に着任され、29年間にわたって地理学科の教育、運営に尽力され、2022年3月に退職されました。本来は2022年1月に最終講義を行なっていただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、最終講義は今年度に延期となりました。

これまで先生は、日本やイギリスで、都市緑地や田園都市、超郊外別荘型住宅地への引退移動などの研究をされてきて、最近では日本人高齢退職者のマレーシアへの移住についても研究されています。また、都市地理学や日本地誌、都市計画の授業を担当され、ゼミはいつも大人数で、多くの学生を育成されてきました。さらに、2017～2020年度には文学部長を務められ、駒澤大学の発展に尽力されました。

【総会】17:30～17:50（大学院OB・OG会員，院生）：2021・2022年度会計報告，その他

新型コロナウイルス感染症対応のための諸連絡

- ・参加者を把握する必要がありますので、現役学生と教職員以外で、橋詰先生の最終講義に参加を希望される方は、1月14日（土）までに紫竹学林会事務局のメールアドレス（shichiku@komazawa-u.ac.jp）まで連絡をください。もしもFAXをご利用の場合は、03-3418-9259（地理学科事務室）までお送りください。
 - ・当日、発熱等がある方の参加はご遠慮ください。
 - ・会場ではマスクをご着用ください。
 - ・大学の方針もあり、懇親会は開催しません。
 - ・感染拡大の状況によっては、予定が変更になることもありえます。その場合、地理学科ウェブサイトはその旨掲示します。
- *紫竹学林会の会合に先立って、別会場で地理学教室主催の修士論文・博士論文発表会が開催されます。この発表会に参加を希望される方は、後日、地理学教室のウェブサイトに掲載される案内をご参照ください。